

第8回日台アジア未来フォーラム 並びに
東呉大学マンガ・アニメ文化国際シンポジウム
グローバルなマンガ・アニメ研究のダイナミズムと新たな可能性
——コミュニケーションツールとして共有・共感する映像文化論から
学際的なメディアコンテンツ学の構築に向けて——
発表論文募集要項

「日台アジア未来フォーラム」とは、日本公益財団法人渥美国際交流財団「関口グローバル研究会」(SGRA)主催の国際会議である。SGRAは日台の学术交流を促進し、日本研究の深化を目的とすると同時にアジアの未来を考えることをその設立の趣旨としている。本フォーラムでは主にアジアにおける言語、文化、文学、教育、法律、歴史、社会、地域交流などの議題を取り上げる。第八回目の開催となる2018年は、東呉大学日本語学科と図書館との共同主催のもとで、マンガ・アニメ文化国際シンポジウムを行う予定である。

1. 趣 旨：第8回日台アジア未来フォーラムでは、世界な規模に広がったマンガ・アニメ文化の魅力に着目し、「グローバルなマンガ・アニメ研究のダイナミズムと新たな可能性——コミュニケーションツールとして共有・共感する映像文化論から学際的なメディアコンテンツ学の構築に向けて——」について議論します。各セッションで取り上げるテーマとして、マンガの収集・保存と利用、マンガ・アニメの翻訳と異文化コミュニケーション、マンガ・リテラシー形成の理論と実践、マンガ・アニメと物語論、視覚芸術論、映像論、マンガ・アニメのメディアミックス化・マルチユース化、マンガ・アニメの文化的経済学、マンガ・アニメ文化と社会学などが予定されています。
本シンポジウムでは、グローバル化したマンガ・アニメ研究のダイナミズムを、研究者・参加者たちの多様な立場と学際的なアプローチによって読み解いた上、新たな可能性を見いだすことを目指している。これにより、日台関係・日台交流、また東アジア地域内の相互交流のさらなる深まりへの理解促進に貢献するものと考えられます。
2. 主 催：日本公益財団法人渥美国際交流財団、東呉大学日本語学科、東呉大学図書館
3. 共 催：東呉大学英文学科、東呉大学教養教育センター
4. 会 場：東呉大学外双溪キャンパス第一教学研究棟普仁堂（大講堂）
5. 開催日：2018年5月26日（土）
6. テーマ：グローバルなマンガ・アニメ研究のダイナミズムと新たな可能性——コミュニケーションツールとして共有・共感する映像文化論から学際的なメディアコンテンツ学の構築に向けて——

7.研究発表関連分野・ジャンル・課題

- A.マンガの収集・保存と利用（公共・大学図書館におけるマンガの所蔵状況、学術的マンガ研究、マンガと読書、マンガ読書の効果等）
- B.マンガ・アニメの翻訳と異文化コミュニケーション、プロ翻訳者の養成と外国語教育、翻訳技術の開発等
- C.マンガ（テキストとしてのマンガの本文）を読み解く技法の理論と実践、マンガ読解力／マンガ・リテラシーの形成等
- D.マンガ・アニメと物語論（ナラトロジー、記号論、言語学、ディスクール、表現論、文化的要素、視点の分析等）
- E.マンガ・アニメと視覚文化論、映像論、視覚芸術論、映像美学、表象等
- F.マンガ・アニメのメディアミックス化・マルチユース化、マルチメディア展開（創意工夫、映像デザイン、クリエイティブスキル、映像制作実務と関連技術の応用等）
- G.マンガ・アニメと文化的経済学（マンガ・アニメフェアビジネス、マンガ・アニメの市場経済と商品化、コンテンツ産業の現状と課題、今後の発展の方向性等）
- H.マンガ・アニメ文化と社会学（政治、歴史、人類学、ジェンダ学、心理学、科学、哲学、生態学、表象等）

8. 発表形式：

- ・使用言語：日本語、中国語、英語、その他
- ・発表時間：発表 20 分・質疑応答 10 分

9. 申込方法：

2017年10月10日(火)までに「研究論文発表申込書」（発表要旨【中国語＋外国語（日 or 英）】要提出）を下記までメール添付で送って下さい。その際、件名は「第8回日台アジア未来フォーラム発表申込」として下さい。資料に不備があるものや締め切りを過ぎたものは不受理といたします。

- ・連絡先：111 台北市士林區臨溪路 70 號東吳大学日本語学科
「第8回日台アジア未来フォーラム」事務局 郭華修秘書
- ・電話：(02) 2881-9471 内線 6532、5102
- ・窓口：郭華修(日本語学科/6532)、黃淑珍(図書館/5102)
- ・E-mail：hua666@scu.edu.tw (郭) / carissa@scu.edu.tw (黃)

10.提出資料：「研究論文発表申込書」（【中国語＋外国語(日 or 英)】発表要旨を含みます。WORD ファイルと PDF ファイルをメールに添付してご提出下さい)。

11. 発表申込書受信確認：「第8回日台アジア未来フォーラム」事務局より、申込書受信確認メールをさせていただき、発表申込手続の完了とします。
- ※発表申込書送付後、2日間経過しても受信確認メールが届かない場合には、上記事務局にご連絡下さい。
12. 審査方法：本フォーラム準備委員会にて要旨の内容を審査の上、フォーラムでの発表者を決定します。
13. 審査結果：2017年10月16日(月)までにEメールにてお知らせします。
14. 論文(フルペーパー)の提出期限：2018年4月16日(月)までに完成した論文を上記事務局宛にご送付下さい。
15. 本フォーラムでの論文発表後、修正・補充・審査を経て、審査合格論文を編集して出版する予定です。
16. 論文執筆要項 (WORD ファイルと PDF ファイルを同時に提出)：
- ・ 使用言語：日本語、中国語、英語
 - ・ 書式：A4横書き、上下余白25.4mm、左右余白31.7mm、行間を1行に、ページレイアウトを「左右対称」に、脚注を各頁の下部に設定します。
 - ・ 本文文字の大きさとフォント：12ポイント、中国語→標楷體／日本語→MS明朝／英数字：Times New Roman
 - ・ 中国語要約(500字以内)と外国語要約(日本語 or 英語、500字以内)を付し、さらにそれぞれに5語前後のキーワードを付します。
 - ・ 枚数：10頁を上限とします(論文題・中国語要約・日本語要約 or 英語要約・本文・文献・資料・脚注・表・図・付記等すべてを含みます)

東呉大学日本語学科・東呉大学図書館
第8回日台アジア未来フォーラム準備委員会